たいわの地域福祉・ボランティア総合情報紙

2014 No.98

平成26年10月1日発行

TAIWA SHAKYO DAYORI

たいわ 社協だより

こんにちは！ 民生委員です！

～トレードマークは緑のエプロン～

大和町では48人の民生委員児童委員と3人の主任児童委員が、それぞれの地区で活動をしています。民生委員は、暮らしの中で悩みや問題が生じた方に、同じ地域の住民という立場で相談にのり、解決する機関へつなぐパイプ役であり、私たちの暮らしの身近な相談役です。この度「もっと民生委員を身近に感じてもらおう!」とPR活動の一環として、町内2カ所のお祭り会場で、ポケットティッシュの配布を行いました。

CONTENTS

P1 こんにちは！民生委員です！ ～トレードマークは緑のエプロン～
P2～3 社協・地域福祉関係記事 老人クラブ大会結果 船形コロニー創立40周年 他
P4～5 ボランティアセンターコーナー 盲導犬ふれあい募金活動 他
P6 たいわ福祉情報掲示板
P7 地域へ発信！１００文字いんふぉ
P8 ひだまりな人ズームアップ 他

体育大会に参加しました

～大和町身体障害者福祉協会～

７月３日(木)七ヶ浜町屋内運動場「すぱーく七ヶ浜」で第20回宮城県身体障害者仙台地方連絡協議会体育大会が行われました。競技は玉入れなど７種目が行われ、大和町チームの上位入賞はなりませんでしたが、地元七ヶ浜のアトラクションが披露され、他町村の会員との交流を深めることができました。

▲人取り(じんとり)ゲーム負けるが勝ちよ。

大和町老人クラブ連合会大会結果

第33回親善ゲートボール大会

(6/24児童スポーツ広場)

総参加数　14チーム84名

優　勝　大平上(４勝＋27)

準優勝　幕　柳(３勝＋19)

第３位　宮　床(３勝＋17)

最高年齢賞

鶴田　武彦さん(大平中)

早川　春三さん(大平下)

大正10年生まれ　93歳

第19回ニュースポーツ大会

●ペタンクの部

(8/27　児童スポーツ広場)

総参加数　15チーム58名

優　勝　舞　野(３勝＋13)

準優勝　北　目(３勝＋9)

第３位　石　倉(３勝＋8)

●グラウンド・ゴルフの部

(9/4　総合運動公園)

総参加数　団体:25チーム125名

個人:95名

団体戦

優　勝　下　草(226)

準優勝　舞　野(229)

第３位　吉岡南1(230)

個人成績

第１位　千葉仁郎(吉岡南)36

第２位　佐々木清司(城内中)36

第３位　門間幸一(大平下)37

地域の環境美化活動に取り組みます！

～蒜袋老人クラブ～

蒜袋老人クラブ（品川博会長）は会員３８名で、グラウンドゴルフなどのスポーツ大会や一泊研修で会員の交流を図りながら事業を行っております。また地区内の環境美化活動にも力を入れており、６月には生産者でもある会員の協力のもと

生活センター前の三叉路にマリーゴールドを植えました。品川会長は、今後も地区の奉仕作業として積極的に取り組んで行きたいと話してくれました。

今年も大盛況!　まほろば夏まつり

８月３日(日)まほろばホールで開催された「まほろば夏まつり」に毎年恒例の１００円かき氷店を出店しました。朝からの好天にも恵まれ多くの来場者にご協力をいただき、これまでで最高の1,151杯の売り上げとなりました。また併設した吉岡地区ボランティア友の会のバザーも完売しました。

皆様からの善意に感謝　売上金配分報告

まほろば夏まつり「かき氷」の売上金(￥115,100)を以下のとおり送金しました。ご協力ありがとうございました。

◆平成26年山形県南陽市豪雨災害義援金
￥30,000

◆平成26年長野県南木曽町豪雨災害義援金
￥30,000

◆平成26年広島県大雨災害義援金
￥55,100

地域活動支援センター「工房ななつもり」

五感を研ぎ澄ませて

26年度移動研修

6月20日（金）地域活動支援センター工房ななつもりの移動研修会が行われ、総勢17名が参加しました。見学や入浴など思い思いに楽しみ、昼食時のカラオケでは涙する場面も…。日常生活から離れ、五感を研ぎ澄まし、充実した1日に参加者全員が笑顔でした。

26年度移動研修行程

9:30 ひだまりの丘 出発 → 10:30 感覚ミュージアム 見学 →12:00 鳴子湯乃里 幸雲閣（会食・入浴・カラオケ・買い物）→15:30 ひだまりの丘 到着

笑いあり涙あり！

先日、工房ななつもりの移動研修で感覚ミュージアム、鳴子温泉に行ってきました。お料理もとても美味しくて完食しました。カラオケはりっぱな舞台で、皆さん2・3曲歌いました。日頃の成果を出しメンバーさんが島津亜矢さんの「感謝状～母へのメッセージ」を歌った時は聞いていたお母さんも私も感動して涙が出てきてしまいました。私たちメンバーは皆さんに支えられて生きていられると思います。これからも元気に通所したいと思います。来年の移動研修も楽しみにしています。（メンバーY・K）

～見学にいらしてください～

「カフェななつもり」

大和町地域活動支援センター工房ななつもり支援事業「カフェななつもり」が9月より始まりました。 この事業は大和町地域活動支援センターの通所者の支援事業として創作的活動の提供などを目的に、支援センター休所日の水曜日に月2回行っています。お茶やコーヒーを飲みながらおしゃべりをしたり、作品つくりなどをしています。

（実施主体）大和町社会福祉協議会
（会　　場）大和町保健福祉総合センター２階 工房ななつもり
（実 施 日）毎月第１・第３水曜日
（時　　間）午前９時～正午まで
（対 象 者）大和町地域活動支援センターの通所者または町内の１８歳以上６５歳未満の障害者で、介助がなくても参加できる方
（参 加 料）無料　※原材料費その他特別の費用が発生する活動に参加するときは、実費を負担いただきます

今後の予定

１０月	１日	手芸作品つくり
１０月１５日		書道
１１月	５日	合唱

地域活動支援センターの見学も可能です。通所に関する相談も担当指導員がお受けいたしますのでお気軽にお問い合わせください。（電話345−2156）

ご理解ご支援ありがとうございます 社協会費納入御礼

今年度も町内各世帯より社協への会員加入、会費納入をしていただきましたこと誠にありがとうございました。また各地区単位において福祉推進員である行政区長さんを始めとする班長さんや役員さんにお取りまとめいただきましたことにも心より御礼申し上げます。

社協の会員会費制度は、社協会員への加入を通して地域福祉に関わりを持つことで、一人ひとりの思いが「ふだんのくらしのしあわせ」へと還元されていく仕組みです。誰もが住み慣れた地域の中で互いに支え合い、安心して自分らしく活き生きと暮らせる地域社会を構築するため、この会費をもとに地域福祉のさらなる充実を図ってまいります。ご協力ありがとうございました。

※特別・賛助会費納入者（個人・企業）のご芳名は第100号で掲載予定です。

ノーマライゼーションの理念～地域生活移行へ

宮城県船形コロニー40周年

昭和４８年８月に県立施設として開設された、宮城県船形コロニーと育成会の創立４０周年記念式典と記念まつりが、7月２７日（日）に開催されました。

第一部式典では、施設運営に深い理解と協力によりご尽力された個人・団体等に感謝状並びに表彰状が贈られ、第二部記念まつりでは、アトラクションとしてステージ発表が行われました。

中川総合施設長は、開設時は終生保護の施設福祉を観点に運営してきたが、関係施策が変わり地域生活移行へと利用者本人の意思に基づいた福祉になった。今後も利用者の皆様がより豊かに、より幸せな生活ができるよう職員一丸となって取り組んで行きたいと挨拶がありました。

大和町ボランティアセンター
TEL 022-345-2156　FAX 022-345-7280
E-mail taiwa-shakyo1967@poem.ocn.ne.jp
URL http://www.taiwa-shakyo.or.jp

手話を学んで　夏休み小学生福祉体験講座

ボランティアセンターでは毎年夏休みに福祉体験講座を開催しています。

今年は8月4日(月)もみじケ丘二丁目会館を会場に「手話講座」を開催、7名の児童が参加しました。宮城県ろうあ協会の菅原伸哉手話講師と高橋佳子手話通訳者に優しく丁寧にご指導いただきました。耳の聞こえない人と会うのは初めての子が多く最初は緊張していましたが、「先生は耳が聞こえませんが仲良くしてくださいね!」と挨拶されると参加した子供たちはすぐに理解し熱心に話を聞いていました。聴覚障害者とのコミュニケーション方法や果物、食べ物、動物などの簡単な手話を教わり「好きな食べ物は何ですか?」と先生から手話で聞かれると「ラーメンです。」と手話で答えられるようになりました。最後は習った手話で数字の読み取りゲームをして大盛り上がりでした。

▲数の読み取りゲーム「声に出さずに読んでね」

▲「いちご」の手話はこうだよ」

感想文

- ちょっとだけおぼえるのがむずかしかったけど覚えるとかんたんだったから楽しかったです。またやってみたいです。（3年生）
- 手話の大切さを学びました。難しかったけど楽しかったです。（3年生）
- 手話ができておもしろかったです。（3年生）
- とにかく楽しかったです。もっとたくさん手話を知りたくなりました。（5年生）
- 食べ物や数字の手話がとても簡単ですぐ覚えられました。耳の不自由な人と会ったらここで習った手話を活用したいと思います。（3年生）
- しんや先生と一緒にたくさん手話を勉強できてよかったです。（3年生）
- 耳の聞こえない人の気持ちになって体験することができました。またこのような機会があれば参加したいと思います。手話をもっと覚えて耳の不自由な人の役に少しでも役に立てればと思いました。（5年生）

「盲導犬ふれあい募金活動」のボランティアをしたよ！

6月29日(日)ヤマザワ吉岡店前と8月31日(日)ヤマザワ杜のまち店前において日本盲導犬協会仙台訓練センターの「盲導犬ふれあい募金活動」のお手伝いをしました。当日は子ども10人、大人11人が募金呼びかけのボランティア活動に参加してくれました。

盲導犬育成に係る費用の90%は募金・寄付に支えられています。盲導犬や視覚障害への理解を深めていただくために、盲導犬のお仕事を終了したPR犬のリンキー君と一緒に募金の声がけや資料配布をしました。リンキー君とかわいい子どもたちの呼びかけに多くの方々が募金をしてくださいました。ご協力ありがとうございました。

▲焼き鳥販売車の前にもかかわらず、りっぱにお仕事をしたリンキー君でした。

ボランティアセ

研修会の開催について（お知らせ）

傾聴ボランティアについて学んでみませんか？

震災以降被災者に寄り添い、仮設住宅などで活動する「傾聴」ボランティアについて、理解と認識を深めるとともに、活動の事例をとおして活動の基本的な視点について学びます。

日　時：１１月１７日(月)１３：３０～１５：３０
場　所：大和町研修センター１階大集会室
内　容：講演「傾聴ボランティアとは」
講師　ＮＰＯ法人 仙台傾聴の会
代表　森山　英子　氏
その他：参加費無料・定員８０名
（〆切１１月１０日まで）

ボランティアの募集

船形コロニー「おでっ隊」

船形コロニーの施設利用者を支援するための清掃ボランティアグループ「おでっ隊」の参加者を募集します。

活 動 日：不定期月１回程度
次回は１０月２１日（火）午後１：３０～１時間程度の予定
活動内容：船形コロニー「とがくら園」の施設内窓ふき、車いす清掃など
そ の 他：大和町ボランティアセンターに登録していただきます。

ボランティアさん大活躍

▲「おでっ隊」
大きな施設はお掃除もたいへん！利用者も一緒に窓ふきのお手伝ったい。

▲敬老会の演芸ボランティアさんは引っ張りだこです。

亘理町へおいしいかき氷の提供にいきました！

大和町ボランティアセンターでは東日本大震災直後から被災地に出向き炎天下で活動する泥出しボランティアや仮設住宅集会所のイベントなどでカキ氷を提供しています。4年目になった今年も活動ボランティア延べ18名で、亘理町の仮設住宅集会所4か所(4日間)にて延べ配数325杯のかき氷を提供しました。「私たちのこと忘れないで今年もきてくれたの?」とみんな大歓迎でした。

今年は東日本大震災で被災し大和町で避難生活をしている方で、大和町社協が定期的に開催している避難住民交流サロン「ようこそ大和町へ!」の参加者4名も一緒にボランティア活動に参加し、かき氷を手渡したり亘理町の被災者と一緒にゲームを楽しみました。「支援をいただいたお返しにこのような形でボランティアができてうれしい。」「帰るときに皆さんからありがとうという言葉をいただき非常にうれしく思いました。」こんなやさしい感想がきかれました。

プルタブ収集ボランティア

吉岡児童館の皆さん、伊藤旭子さん、秋山すえのさん、文屋由起枝さん、千葉住江さん、梶井艶子さん、安曇喜恵子さん、大崎婦人会の皆さん、小石良次さん、梶井朝日さん、和泉かのえさん、瀬戸さん、高橋八重子さん、斉藤智子さん、吉岡婦人会上町支部の皆さん、その他多くの匿名の方ボランティア活動ご苦労様です。

＊＊＊＊空き缶は水ですすいで
指定日に指定の場所へ出しましょう
ゴミの集積所から集めるのはやめましょう＊＊＊＊

多くの皆さんが活動しているプルタブ収集ですが、6月30日に換金いたしました。重量167kg6680円になりました。地域の福祉活動に活用させていただきます。活動者のみなさんありがとうございました。

たいわ福祉情報掲示板

日時 場所 金額 対象 内容 申 申込
問 問い合わせ 持ち物 連 連絡先 TEL になります。

講座・案内

認知症サポーター養成講座

特別養護老人ホームまほろばの里たいわ
☎779-7785 （担当：佐藤）
大和町地域包括支援センター
☎345-7221 （担当：櫻井）

「認知症を理解し、そっと手助けをする応援者」となる認知症サポーターを養成いたします。受講修了者には、認知症サポーターの証である「オレンジリング」を交付いたします。
11月9日(日)13:00～15:30
まほろばの里たいわ　大ホール
参加費：無料
定員：40名(定員になり次第締め切り)
＊事前申し込み必要
＊申込書はまほろばの里たいわ、地域包括支援センター、ひだまりの丘に設置してあります。

目と耳の両方に不自由を感じている方（盲ろう者）に対する生活訓練のご案内

☎262-1383 Mail:miyagi.db@gmail.com
みやぎ盲ろう児・者友の会事務局

盲ろう者の自立と社会参加を図るため、家庭生活や社会生活に必要な訓練指導等を行うことを目的とします。
盲ろう者とその家族
11月29日(土)10:00～12:00
仙台福祉プラザ　9階大広間
参加費：無料
先輩盲ろう者から学ぶ(講演)
〆切：11月20日(木)

募　集

第22回宮城シニア美術展作品募集

☎223-1171 http://www.miyagi-sfk.net/
宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課

募集対象：日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
テーマ：自由
応募資格：県内在住の60歳以上のアマチュアの方
出展申込料：1作品500円(出展は各部門1人1点)
申込期間：平成26年10月31日(金)
展示会場：宮城県美術館　県民ギャラリー
展示期間：平成26年12月18日(木)～12月21日(日)
入場料：無料
審　査：各部門選任審査員が審査します。(表彰式あり)
■入賞作品は、平成27年開催予定の「ねんりんピックおいでませ！山口2015」美術展部門へ出展いただきます。

イベント

復興支援　股旅・舞踊・演歌チャリティーショー

☎345-0046 （高橋）

10月12日(日)　開場9：40
開演10：30
まほろばホール　大ホール
入場料：1,000円
主催：華紅流
＊当日はもりやによる舞踊用品・小物類の展示販売もあります。

ななつもり　ふれあい福祉まつり

☎345-3701 宮城県七ッ森希望の家

より地域の皆さんに楽しんでいただくことと、福祉の情報発信、交流の場の提供として様々な催しを企画しました。スタッフ一同、皆さんのご参加をお待ちしております。
10月12日(日)9：30～14：00
宮城県七ツ森希望の家

2014 みやぎ県 ボーダレスアート美術館　第2弾

☎347-0028 ニシピリカ（黒川こころの応援団内）

「叶蔵ニシピリカ展」
…上町叶蔵にて
「ワークショップ・パフォーマンス」
…旧ヨネキ薬局にて
「岩手・宮城のボーダレスアート展」
…ななつの森の家
「お店ギャラリー」
…上町・仲町のご協力店舗にて
10月24日(金)～29日(水)

子育てサロン開催のお知らせ

◆子育てサロンきらきら
10月10日(金)・11月14日(金)・12月12日(金)、10:00～11:30
大和町町民研修センター　問子育て支援ボランティアグループ・きらきら　☎代表・佐々木 342-2444

◆子育てサロンぽっぽこ
10月16日(木)・11月20日(木)・12月18日(木)、10:00～11:30
杜の丘会館　問子育てサロンぽっぽこ　☎代表・佐藤 358-9818

◆両サロン共通事項　0歳～未就学の子どもとその親、祖父母など
無料(お子さんに必要な飲み物・おやつなどはご持参ください)

おもちゃびょういん ひまわり開院のお知らせ

☎090-8616-2636 おもちゃ病院ひまわり院長 勝又

壊れたおもちゃをお持ち込みください。お子さんからお話しを伺いながらおもちゃドクターがその場で修理します。
11月14日(金)10:00～12:00
大和町町民研修センター
★おもちゃドクターに興味のある方のお越しも大歓迎

生活相談所開設日のお知らせ

☎345-2156 大和町社会福祉協議会

日常生活の困り事、心配事はありませんか？相談員が親身になってご相談に応じます。
10月9日(木)、11月13日(木)、12月11日(木)、平成27年1月8日(木) 10:00～15:00
大和町役場1階会議室　無料

ひなたぼっこの会開催のお知らせ

☎345-2156 大和町ボランティアセンター

どなたでもご参加いただけるお茶飲み会です。
10月9日(木)、11月13日(木)
12月11日(木)、1月22日(木)
10:30～12:00
ひだまりの丘　会費100円、申込不要

東日本大震災により大和町へ避難または移住された皆様へ　ようこそ大和町へ

☎345-2156 大和町ボランティアセンター

ようこそ大和町へお出でくださいました。美味しいお茶とお菓子をいただきながらみんなでおしゃべりするサロンを開催します。申込不要、ふら～っと遊びに来てみてください。皆さんのお越しをお待ちしています。
10月20日(月)、12月15日(月)
1月19日(月)、2月16日(月)
3月16日(月)
10:30～14:00（出入り自由）
ひだまりの丘　交流サロン
参加費：無料
※11月の「ようこそ大和町へ！」は特別企画のため申し込みが必要です。社会福祉協議会へお問い合わせください。

講座案内、イベント告知、ボランティア募集など、地域や福祉関係の情報を掲載します。

※掲載情報は、スペースの関係で内容を省略してあります。

地域へ発信！ 100文字 しんぶん

障害者就労支援施設B型 あいの郷
TEL 344-6491　FAX 344-6497　吉岡字館下86

食べ物が美味しい季節になりましたね！あいの郷では、りんご狩り＆ＢＢＱを予定しており、みんな楽しみにしています。手作りのりんごジャムを使った秋限定のパンも販売を考えていますので、皆様どうぞよろしくお願いします。

NPO法人 ふれあい
TEL 346-5008　FAX 346-5044　宮床字下小路46-1

活動の一環として行っている野菜つくりにおいて、近隣の方々から畑をお借りしてジャガイモ、ナス、キュウリ、トウモロコシ、カボチャなどを楽しみながら作っています。今度ビニールハウス栽培にも挑戦します。皆でお昼の食卓を楽しみにしています。

NPO法人 黒川こころの応援団
TEL 347-0028　FAX 343-7077　吉岡字館下47

生き辛さを抱えた人たちも、普通に楽しく生活できる大和町。その豊かさを育んでいく助けとしてアートを活用したい！！障害のあるなしに関係なく表現する場、吉岡まちあるきアート展を開催します。ぜひ、ご覧ください。

特別養護老人ホーム 和風園
TEL 346-2229　FAX 346-2305　小野字前沢1

８月、「流しソーメン」を行いました。竹を繋ぎ長さ１０ｍ・高さ２ｍから４色（緑・黄・ピンク・白）の麺を流しています。突然、食事介助を受けていた人が自力で麺をすくう動きがあり驚きました。敬老会も楽しみです。

大和町地域活動支援センター 工房ななつもり
TEL 345-2156　FAX 345-7280　吉岡字館下88

秋も深まり、工房ななつもりの活動にも、また楽しみな季節がやって来ました。さをり織り等の作品づくりにも、みんなで協力し合い頑張っています。どこかで見かけることがありましたら、是非手にとってみてください。

介護老人保健施設 希望の杜
TEL 344-3232　FAX 344-3231　吉田字新要害10番地

診療所・グループホーム・居宅介護支援事業所を併設し医療と介護の両面から地域高齢者のあたりまえの生活を支えます。ケアという関わりを通し、住み慣れた地域で、これからも皆さまとゆるやかにつながっていきたいと願っております。

大和町地域包括支援センター
TEL 345-7241　FAX 345-7240　吉岡字西桧木1-1

今年は残暑も厳しく天候も不安定な日が続きましたね。当センターでは「成年後見制度」に関する手続きのお手伝いもしています。物忘れがひどくて年金や預貯金の管理ができなくなったなど、心配な方はお気軽にご相談下さい。

特別養護老人ホーム まほろばの里たいわ
TEL 779-7785　FAX 779-7786　吉田字高田西34番地

認知症サポーター養成講座開講！まほろばの里たいわ内のホールにて、平成２６年１１月９日（日）１３：００～１５：３０に行います。認知症サポーターとは「認知症を理解し、そっと手助けをする応援者」です。是非、お待ちしております。

吉岡すまいる
TEL 345-1910　FAX 345-1913　吉岡字石神沢30-2

吉岡すまいるは生活介護事業所です。地域で生活されている障がい者の方が、日中活動を通し、創作・音楽・生産活動を行っています。大正琴や日本舞踊・手品等のボランティアの方々との交流を楽しみにされております。

在宅心身障害者保養施設 宮城県七ツ森希望の家
TEL/FAX 345-3701　吉田字上童子沢21

「七ツ森希望の家の一部閉館のお知らせ」１１月２０日から翌年３月中旬までの館内工事により、食堂・ホールが使用できないため一部閉館となります。ご利用の皆様には、ご不便をお掛けいたしますこと、お詫び申し上げます。

地域支援センター えいらく
TEL 779-5091　FAX 779-5394　吉岡字中町32

地域支援センターえいらくでは、グループホームのお世話人さんを募集しています。一緒にこの地で暮らす事にご協力して頂ける方、興味がある方を募集しております。

障害者支援施設 宮城県船形コロニー
TEL 345-3284　FAX 345-3984　吉田字上童子沢21

創設４０周年を迎え、過日記念式典が挙行されました。多くの皆様からのご支援に感謝申し上げます。月日の流れと共に歩んできた道のりを利用者の皆様と年代ごとの写真を見ては思い出話に花をさかせています。

養護老人ホーム 偕楽園
TEL 346-2221　FAX 346-2222　小野字前沢31-1

去る８月２日、富ケ丘の夏祭りが中央公園で行われ、偕楽園で収穫した馬鈴薯や玉葱等を出店しました。猛暑の中、利用者の方たちが張り切って販売し、地域の方々に大好評でした。来年も作付し沢山販売できるよう頑張ります。

鶴巣桜の家
TEL 347-7181　FAX 343-2272　鶴巣下草字観音堂68-1

こんぬづは！あづい夏も終わり、すずしい季節になりました。みなさんはいかがお過ごしですか？今年も菜の花保育園の園児さんが交流会に来て頂き、子供達より元気を頂きました。来年も楽しみに待っています。ここで一句【かさねぎで したぎたごまり いずいごだ】

「ありがとう」の一歩先へ

姫宮神社 宮司 **竹澤 弘さん**

ひだまりな人 ズームアップ

竹 澤 弘さん プロフィール
（たけざわ ひろし）

昭和２０年５月２１日生まれ

民俗道具を後世に残したいとの思いから「ふるさとはたらき館」には、沢山の古道具が飾られています。

また現在では機織りの更なる技術習得に励んでいます。

落合地区にある姫宮神社では、毎年落合小学校の５年生と共に田植え・稲作体験を行っており、収穫されたお米の一部を撤下米として社会福祉協議会にご寄付いただいております。地域の方々や子どもたちとの活動、また大和町のこれからについてお話を伺いました。

◆世代を超えて

田植えや稲刈り体験をする小学校が多くなりましたが、落合地区では小学生も地域の方々と一緒に早乙女姿になり、昔の道具を使って田植えを行っています。昔の人たちの苦労を知り、道具の使い方などを教えてもらいながらの作業では自然と異世代交流が生まれます。収穫したお米は神様にお供えした後、神様の力を頂き、またその力を感じ取って欲しいと、撤下米として落合小学校や児童館、福祉施設等に寄付されています。

社会福祉協議会では、頂いたお米を一人暮らし等の高齢者を対象とした配食サービスの手作り弁当に使用しており、サービスを利用されている方々には、「美味しいご飯をありがとう」と感謝されています。地域の力、神様の力が込められたお米は大変美味しいと評判です。

◆感謝の心、「ありがとう」を常に

収穫の喜びや神様への感謝・神様と一緒に食することを目的に、報恩寺区・松坂区・大角区の３地区では多年に亘りお米や野菜をお供えしてきました。平成５年に滋賀県の多賀大社を氏子と共に参拝したことをきっかけに、現在では８地区３２０戸の皆さんに支えて頂きながら、活動が続いています。お供えされた作物は祈祷者にも贈るなど地区の中だけではなく、地域の皆さんと一緒に感謝の心で食されています。

竹澤さんは「ありがとうが一方通行にならないようにしたい。」と話されます。「何かしてもらう、助けてもらうことが当たり前になりつつある現代。些細なことでも〝ありがとう〟の感謝の気持ちと、さらに一歩前に進んでお礼に何か出来ることがないかを考え行動に移して欲しい。」と切望されます。一人ひとりの気持ちと行動が活力となり地域の活性化につながるのではないでしょうか。

◆これから目指すもの

「年々地域の子どもが減少し、過疎化が進んでいることを実感している。生まれ育った地域への愛や郷土が誇りと言えるよう、地域の活力や明るさを取り戻したい。」と話される竹澤さん。目指すは老若男女問わず誰もが歌や踊りを楽しめる「宮城県民歌」。大和町には町民歌がありませんが、県民歌によって地区や世代を超え、人の輪が広がり地域が明るくなると強く語ります。その熱誠あふれる思いは、これからの大和町を見据え輝いています。

あたたかい善意 ありがとうございます

（平成26年6月16日～9月15日）

隊友会様
金 二〇七、二四六円

吉岡地区ボランティア友の会様
金 八七、一七一円

年金受給者協会仙台北支部様
金 二、七〇〇円

ひだまりサークル様
金 三、〇〇〇円

里山 Dining 七ッ母里様
車イス 二台

編集後記

日曜の夕方、♪チャンチャカチャカチャカ、チャンチャン～でおなじみのテーマ音楽で始まる番組「笑点」。「技巧派投手」と掛けて「品数の少ない果物屋」と解く、と言って相手が首をかしげると、すかさず「そのこころは、キューイが足りない」と鼻をうごめかす人がいる。「キューイ」と「球威」を掛けた即興の言葉遊びだ。ここで「キューイが足りない」という情報を先に出しては面白くも何ともない。一つ一つの文の情報は同じでも、出す順番によって全体の効果が違う。社協だより「たいわ」も見出しにひと工夫し、みなさんに熟読していただけるよう編集委員一同、精進してまいります。（編集委員 奥山邦男）

【発行・編集】 社会福祉法人 大和町社会福祉協議会
TEL:022-345-2156
FAX:022-345-7280
〒981-3621
大和町吉岡字館下88 大和町保健福祉総合センター(ひだまりの丘)内
URL http://www.taiwa-shakyo.or.jp E-mail:taiwa-shakyo1967@poem.ocn.ne.jp